令和７(2025)年度

県民の歯及び口腔の健康づくりに関する報告書

健康増進課

歯及び口腔の健康づくりに関する報告について

栃木県民の歯及び口腔の健康づくり推進条例（平成22 年栃木県条例第50 号）第10 条の規定により、歯及び口腔の健康づくりに関する報告書を提出します。

令和７(2025)年９月 18 日

栃木県知事 福田 富一

目　　　　　次

Ⅰ　はじめに p. 4

Ⅱ　県民の歯及び口腔の健康の状況

1　１歳６か月児 p. 4

2　３歳児 p. 8

3　園児・児童・生徒 p. 12

4　成人・高齢者 p. 17

Ⅲ　令和６(2024)年度歯科保健医療事業体系 p. 21

Ⅳ　令和６(2024)年度に講じた施策

1　歯や口腔と関係する病気等の予防の推進 p. 22

2　歯や口腔の健康に関する啓発と検診の普及 p. 25

3　障害者・要介護者への歯科保健医療サービスの確保 p. 26

4　歯科保健医療提供体制の整備 p. 31

Ⅴ　令和７(2025)年度に講じる施策 p. 36

Ⅵ　資料　：　市町の歯科保健推進に関する条例制定及び計画策定状況 p. 38

Ⅰ　はじめに

この報告書は、「栃木県民の歯及び口腔の健康づくり推進条例」（以下「条例」という。）第 10 条の規定に基づき、歯及び口腔の健康の状況並びに県が歯及び口腔の健康づくりの推進に関して、令和６(2024)年度に講じた施策及び令和７(2025)年度に講じる施策を県議会に報告し、県民に公表するものです。

Ⅱ　県民の歯及び口腔の健康の状況

各ライフステージ（１歳６か月児・３歳児・園児・児童・生徒・成人・高齢者）の県民の歯や口腔の健康の状況については次のとおりです。

１　１歳６か月児

市町が母子保健法（昭和 40 年法律第 141 号）第 12 条に基づき実施した満１歳６か月を超え満２歳に達していない幼児の健康診査の結果は次のとおりです。

（１）健康診査の受診状況

令和５年度における県内全域の対象者数は 11,355 人であり、うち健康診査の受診者数は 11,144 人でした。受診者のうち、むし歯がある１歳６か月児は 75 人でした。（表１）

表１　１歳６か月児健康診査の受診状況　（令和５年度）

地　域	対象者数（人）	受診者数（人）	受診率（%）	むし歯のない者（人）	むし歯のある者（人）	むし歯有病率（%）	むし歯の総数（歯）	一人平均むし歯数（歯）
宇都宮市	3,408	3,306	97.0	3,289	17	0.51	50	0.02
県西地域	809	790	97.7	785	5	0.63	7	0.01
県東地域	796	782	98.2	779	3	0.38	8	0.01
県南地域	3,017	2,990	99.1	2,958	32	1.07	98	0.03
県北地域	2,005	1,973	98.4	1,964	9	0.46	18	0.01
安足地域	1,320	*1,303 (1,299)	98.7	1,290	9	0.69	25	0.02
県合計	11,355	*11,144 (11,140)	98.1	11,065	75	0.67	206	0.02

※ 地域別の構成市町
〇県西地域：鹿沼市、日光市
〇県東地域：真岡市、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町
〇県南地域：栃木市、小山市、下野市、上三川町、壬生町、野木町
〇県北地域：大田原市、矢板市、那須塩原市、さくら市、那須烏山市、塩谷町、高根沢町、那須町、那珂川町
〇安足地域：足利市、佐野市

（栃木県保健福祉部健康増進課調べ）

*( )内は歯科健診受診者数、受診率は健康診査受診者数で算出。むし歯に関する項目は歯科健診受診者数で算出。

（２）むし歯有病率

令和５年度におけるむし歯有病率は県平均が 0.67%であり、最も高かったのは小山市で 1.37%、最も低かったのは那須烏山市、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町、野木町、塩谷町、那須町、那珂川町で 0.00%でした。（図１）

本県の有病率は、令和３年度はわずかに全国平均を下回っていましたが、令和５年度はわずかに全国平均を上回っています。（図２）

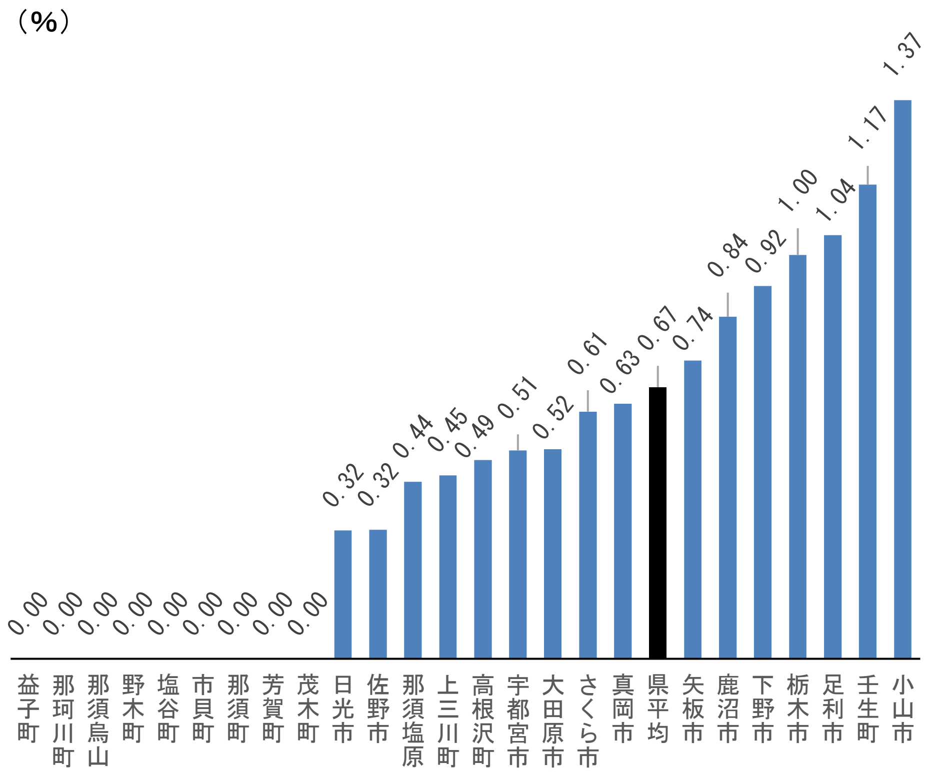


図１　　県内における１歳６か月児のむし歯有病率（令和５年度）

（栃木県保健福祉部健康増進課調べ）

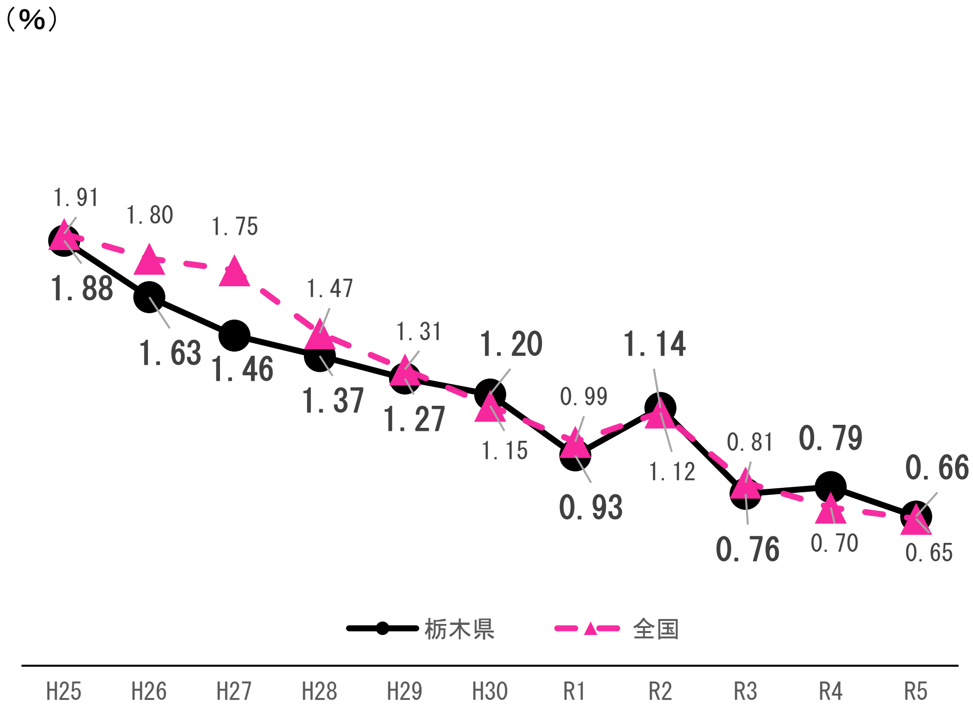


図２　　１歳６か月児のむし歯有病率の推移

H25　厚生労働省「母子保健統計」
H26～R５　　厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」

※「健康増進課調べ」と「地域保健・健康増進事業報告」では集計時期が異なることから、数値に差がみられます。

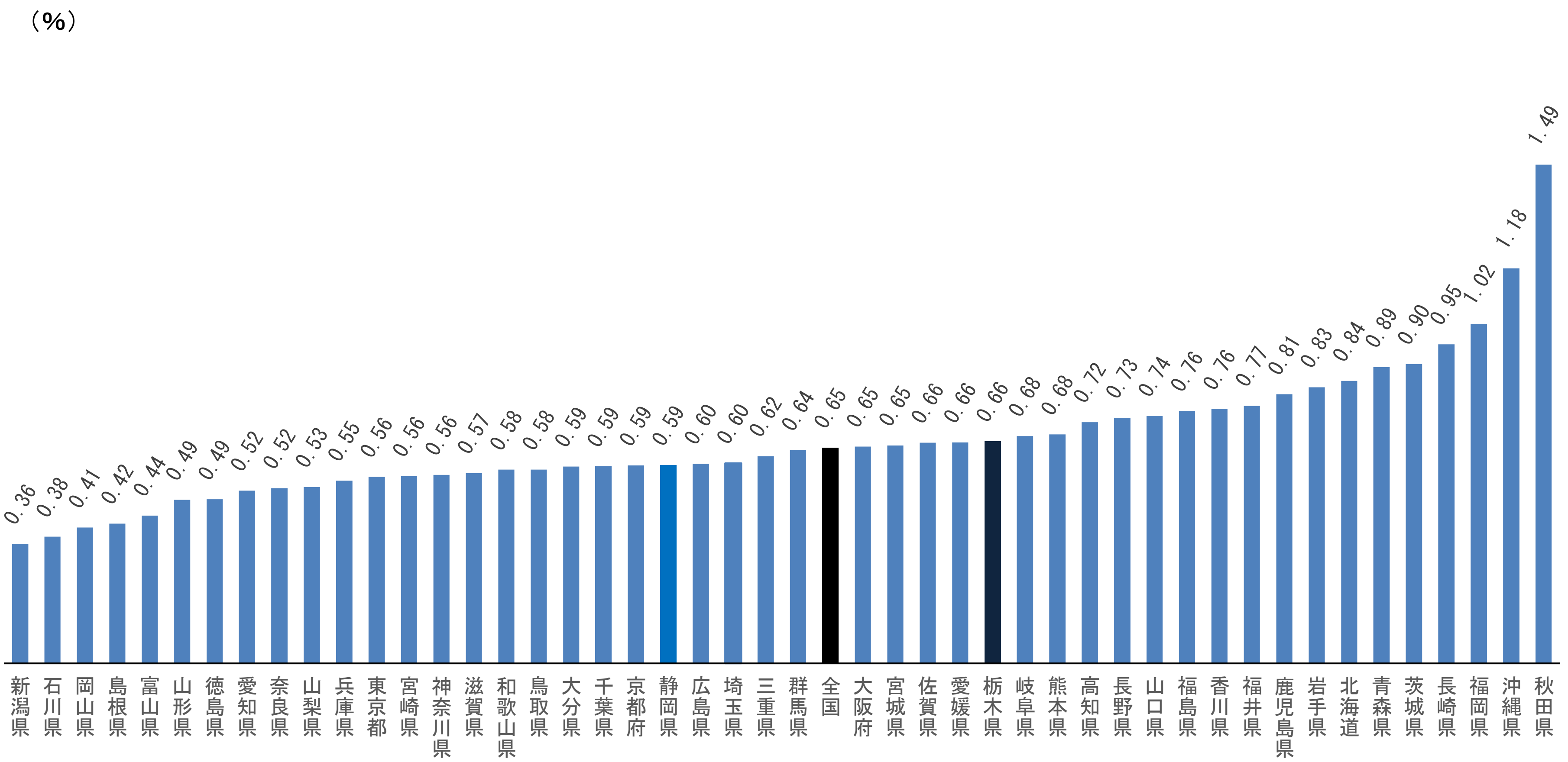


図３　　都道府県別　１歳６か月児のむし歯有病率　（令和５年度）

（厚生労働省「令和５年度 地域保健・健康増進事業報告」）

（３）一人平均むし歯数

令和５年度における一人平均むし歯数は県平均が 0.02 歯であり、最も多かったのは小山市で 0.05 歯、最も少なかったのは日光市、那須烏山市、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町、野木町、塩谷町、那須町、那珂川町で 0 歯でした。（図４）

都道府県別では全国平均が 0.02 歯であるのに対し、本県も 0.02 歯で第 28 位でした（図５）。

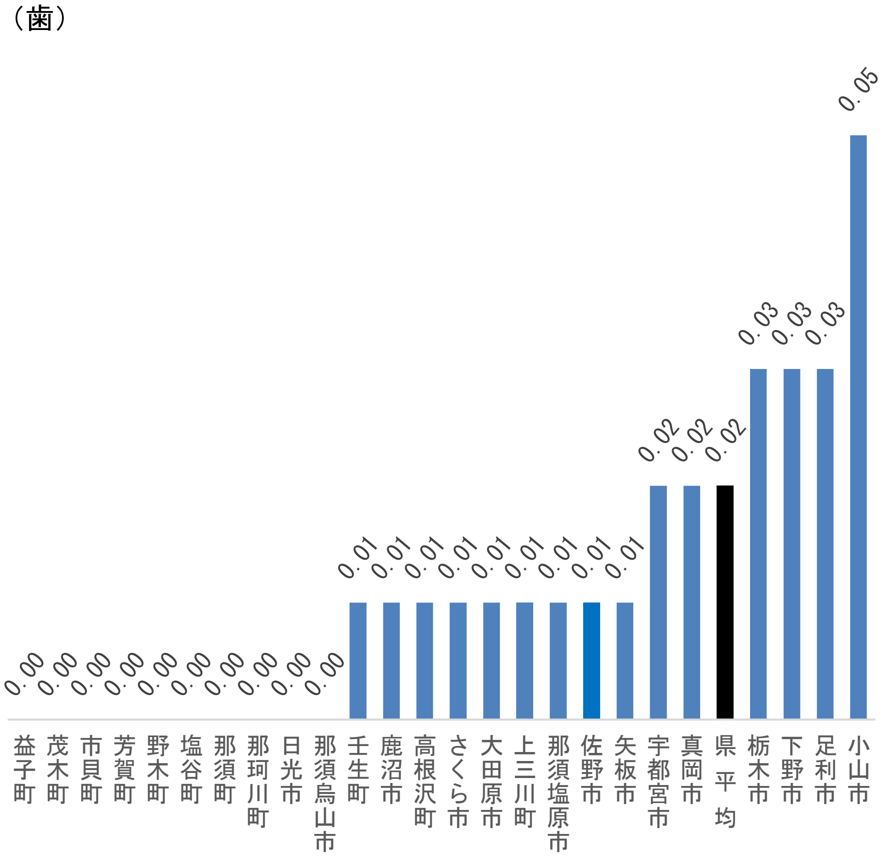


図４　県内における１歳６か月児の一人平均むし歯数（令和５年度）

（栃木県保健福祉部健康増進課調べ）

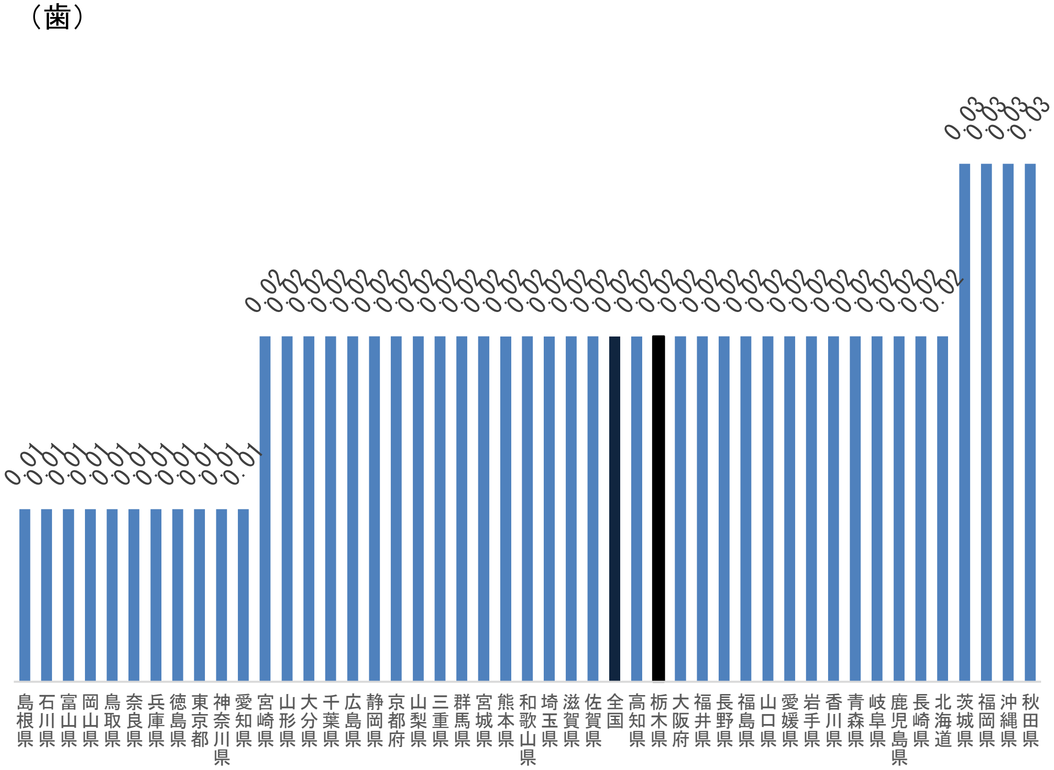


図５　　都道府県別　１歳６か月児の一人平均むし歯数（令和５年度）

（厚生労働省「令和５年度 地域保健・健康増進事業報告」）

２　３歳児

市町が母子保健法第 12 条に基づき実施した満３歳を超え満４歳に達しない幼児の健康診査の結果は次のとおりです。

（１）健康診査の受診状況

令和５年度における県内全域の対象者数は 12,721 人であり、うち健康診査の受診者数は 12,108 人でした。受診者のうち、むし歯がある３歳児は 948 人でした。（表２）

表２　　３歳児健康診査の受診状況　（令和５年度）

地　域	対象者数（人）	受診者数（人）	受診率（%）	むし歯のない者（人）	むし歯のある者（人）	むし歯有病率（%）	むし歯の総数（歯）	一人平均むし歯数（歯）
宇都宮市	3,707	3,329	89.8	3,143	186	5.59	609	0.18
県西地域	965	943	97.7	870	73	7.74	210	0.22
県東地域	847	830	98.0	765	65	7.83	255	0.31
県南地域	3,622	3,499 (3,498)	99.6	3,174	324	9.26	937	0.27
県北地域	2,173	2,128	97.9	1,968	160	7.52	563	0.26
安足地域	1,407	*1,379 (1,365)	98.0	1,225	140	10.26	479	0.35
県合計	12,721	*12,108 (12,093)	95.2	11,145	948	7.84	3,053	0.25

*( )内は歯科健診受診者数、受診率は健康診査受診者数で算出。むし歯に関する項目は歯科健診受診者数で算出。

※ 地域別の構成市町
- 〇県西地域：鹿沼市、日光市
- 〇県東地域：真岡市、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町
- 〇県南地域：栃木市、小山市、下野市、上三川町、壬生町、野木町
- 〇県北地域：大田原市、矢板市、那須塩原市、さくら市、那須烏山市、塩谷町、高根沢町、那須町、那珂川町
- 〇安足地域：足利市、佐野市

（栃木県保健福祉部健康増進課調べ）

（２）むし歯有病率

令和５年度におけるむし歯有病率は、県平均が 7.84%であり、最も高かったのは那須烏山市で 15.73%、最も低かったのは那珂川町と塩谷町で 2.94%でした。（図６）

また、本県の有病率は年々減少しており、近年は全国平均を下回っていましたが、令和３年度以降はわずかに上回っています。（図７）

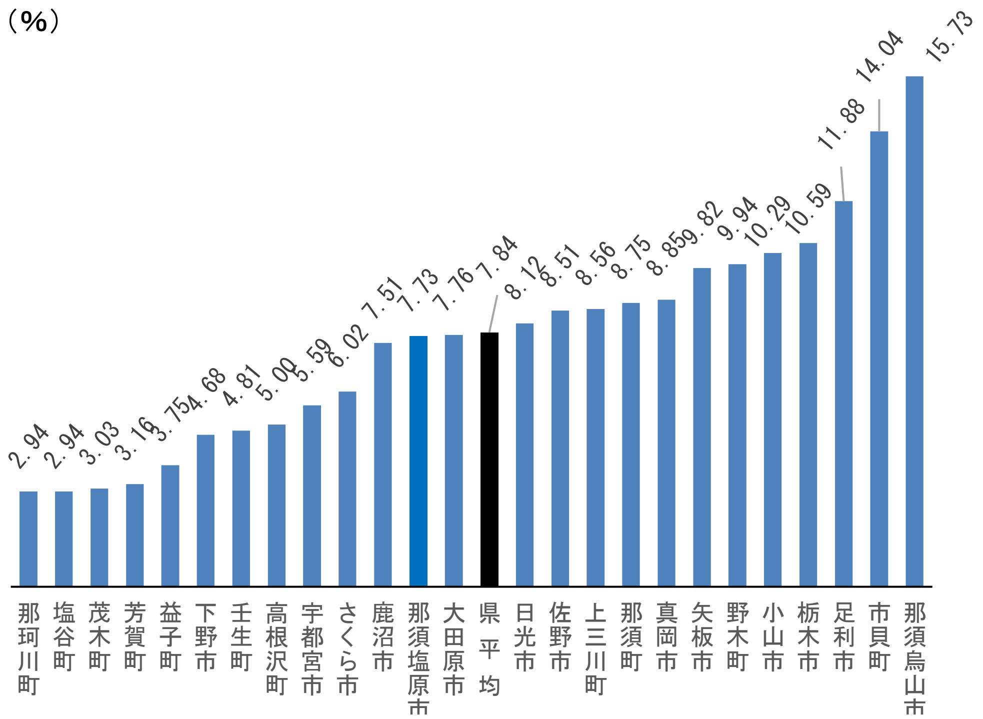


図６　　県内における３歳児のむし歯有病率（令和５年度）

（栃木県保健福祉部健康増進課調べ）

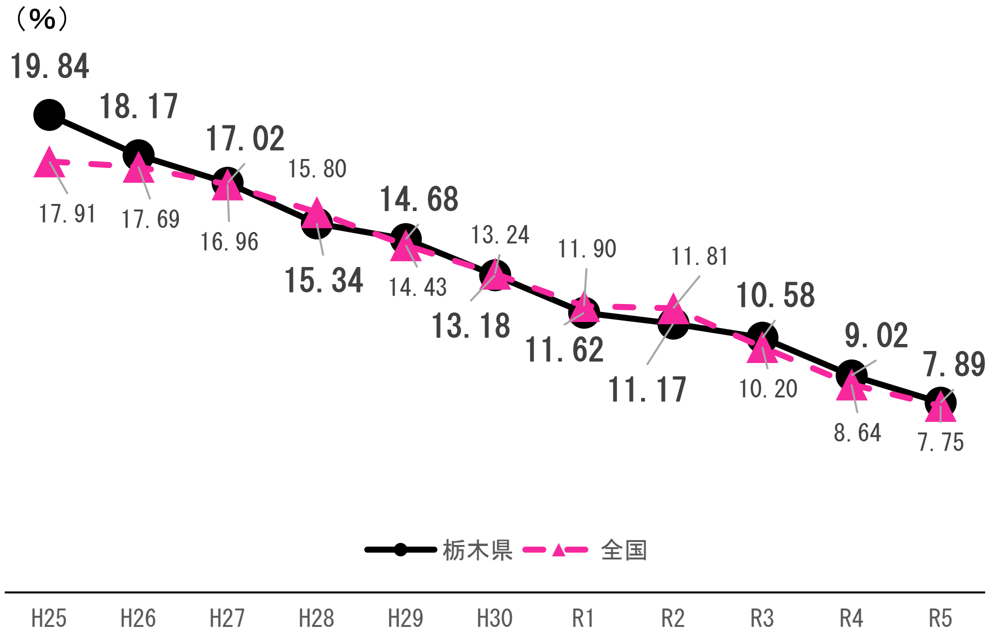


図７　　３歳児のむし歯有病率の推移

（H25　厚生労働省「母子保健統計」
H26～R５　　厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」）

※「健康増進課調べ」と「地域保健・健康増進事業報告」では集計時期が異なることから、数値に差がみられます。

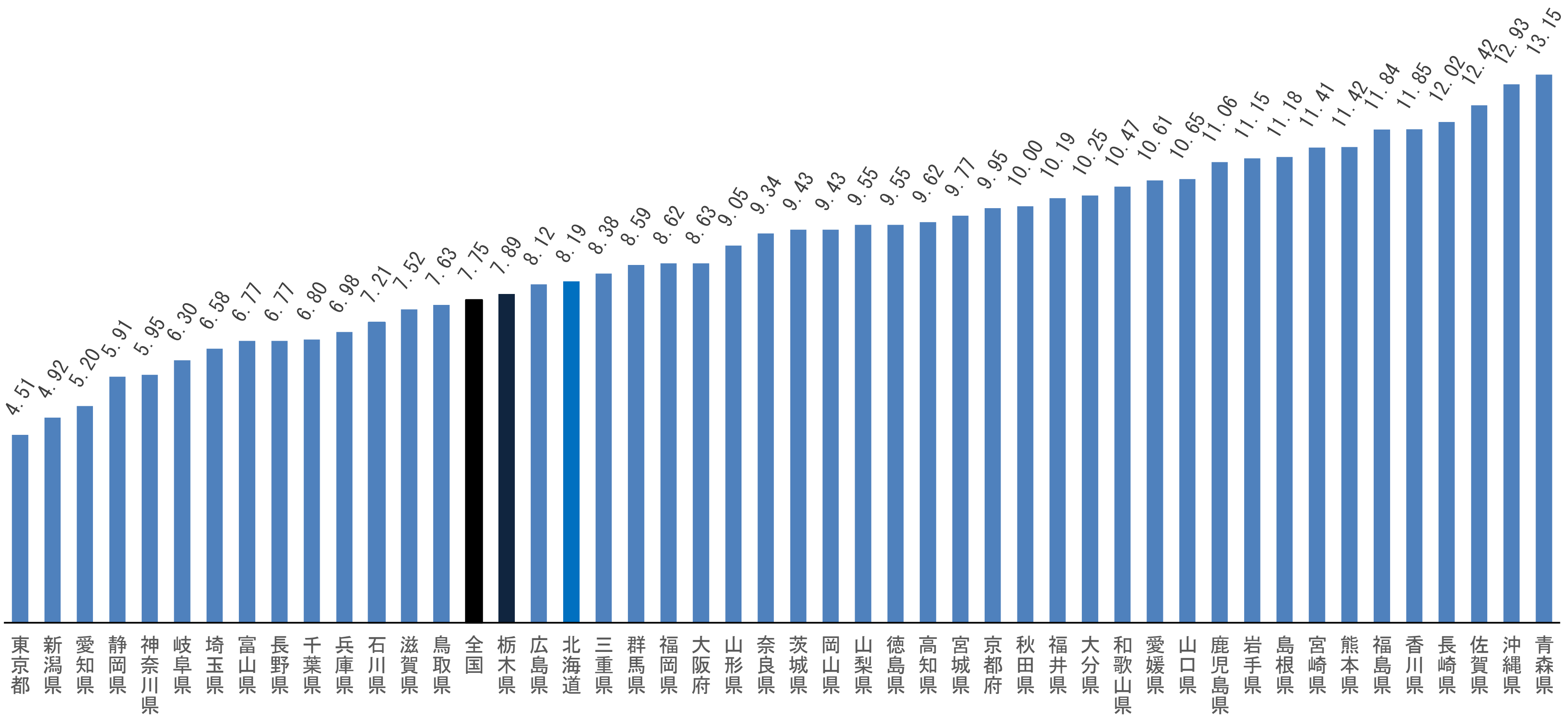


図８　　都道府県別　３歳児のむし歯有病率　（令和５年度）

（厚生労働省「令和５年度 地域保健・健康増進事業報告」）

（３）一人平均むし歯数

令和５年度における一人平均むし歯数は、県平均が 0.25 歯であり、最も多かったのは那須烏山市で 0.74 歯、最も少なかったのは芳賀町と壬生町で 0.05 歯でした。（図９）

都道府県別では全国平均が 0.24 歯であるのに対して、本県は 0.26 歯で第 32 位でした。（図 10）

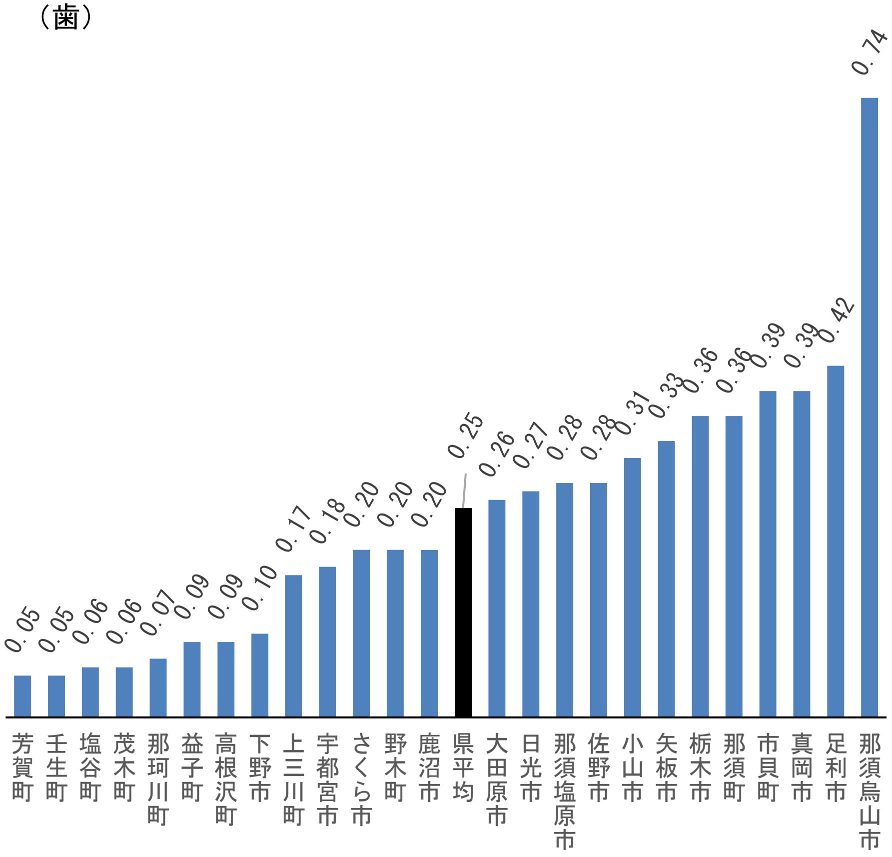


図９　県内における３歳児の一人平均むし歯数（令和５年度）

（栃木県保健福祉部健康増進課調べ）

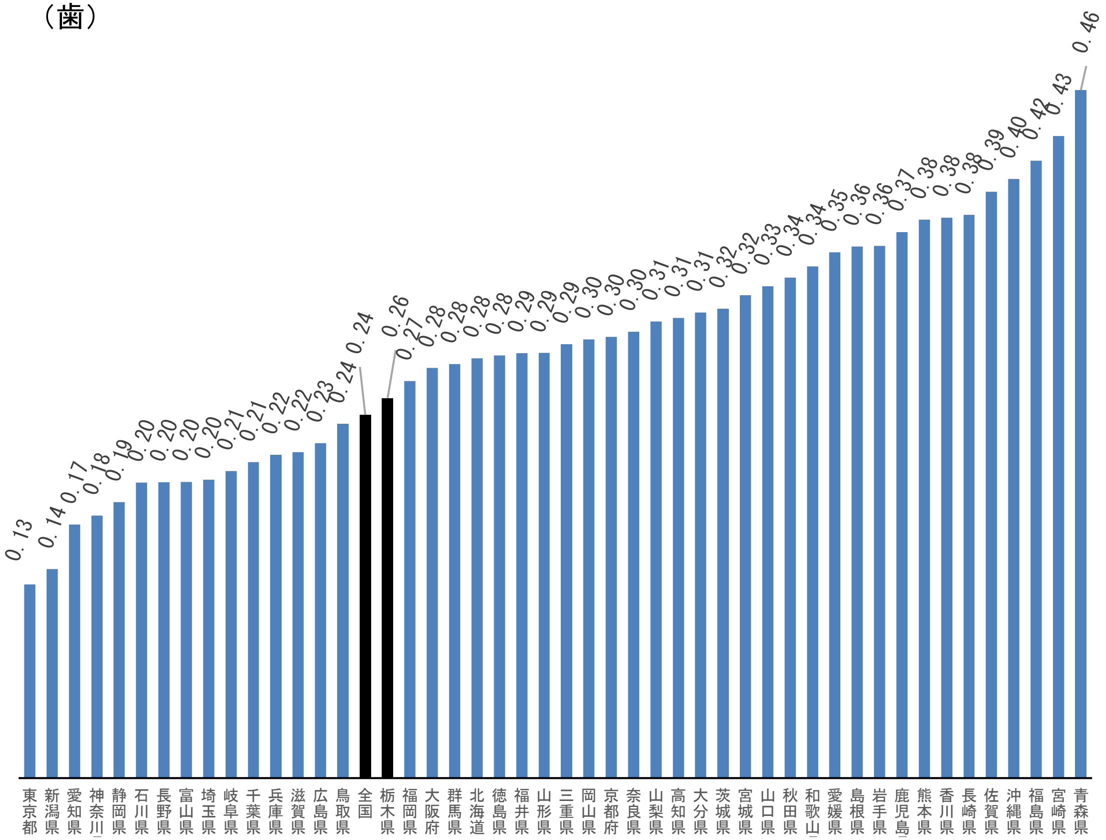


図 10　都道府県別　３歳児の一人平均むし歯数（令和５年度）

（厚生労働省「令和５年度 地域保健・健康増進事業報告」）

※「健康増進課調べ」と「地域保健・健康増進事業報告」では集計時期が異なることから、数値に差がみられます。

3　園児・児童・生徒

統計法（平成 19 年法律第 53 号）第２条第４項に基づく基幹統計調査として、幼児、児童及び生徒の発育や健康の状態を明らかにするために、毎年文部科学省が指定する学校（幼稚園、小学校、中学校、高等学校等）に在籍する満５歳から 17 歳までの幼児、児童及び生徒を対象に「学校保健統計調査」が行われていますが、その結果は次のとおりです。

（１）むし歯有病率の推移

ア　園児（幼稚園児）

幼稚園児（５歳児）におけるむし歯有病率については、令和６年度は 23.5%であり、平成 29 年度以降令和２年度と令和５年度を除き減少しています。（表３）

令和６年度の全国平均は 20.7%であり、本県の有病率は全国平均より高くなっています。（図 11）

※ 平成 26 年度は、調査対象が僅少で統計値として適当な数値が得られなかった等の理由で公表されていない。

表３　幼稚園児（５歳児）のむし歯有病率の推移

（単位：%）

年　度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
処置完了者	18.2	×	15.7	10.1	13.8	14.2	10.2	10.2	11.0	8.5	8.6	8.7
未処置歯のある者	27.4	×	25.6	23.9	29.9	24.1	21.8	24.2	18.4	16.1	17.6	14.8
合　計	45.6	×	41.4	33.9	43.7	38.3	32.1	34.4	29.4	24.6	26.2	23.5

（注）四捨五入により、合計欄の値と内訳の計が一致しない場合がある。

〔文部科学省「学校保健統計調査」〕

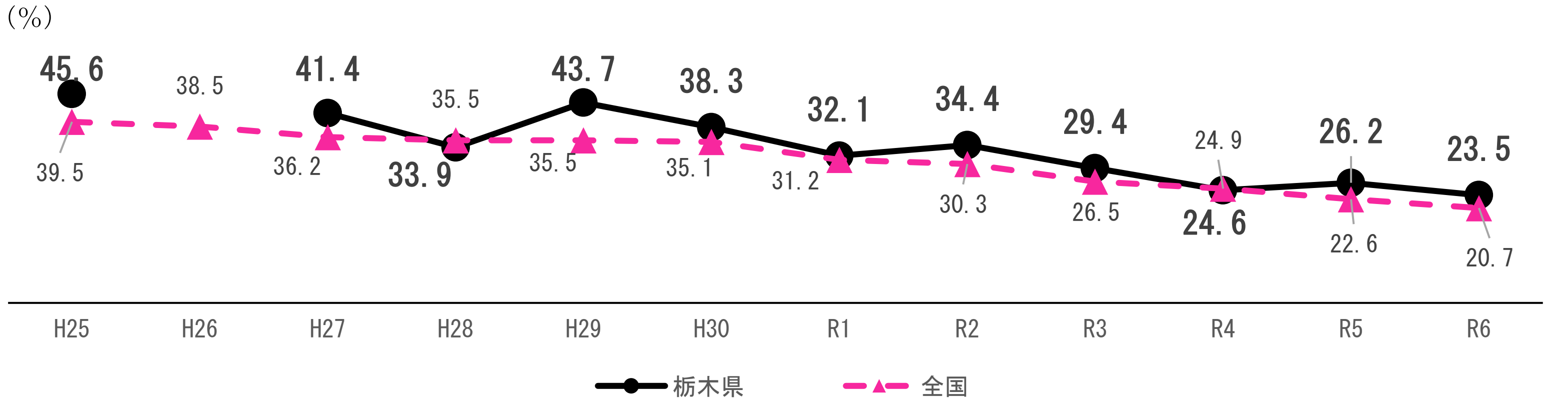


図 11　幼稚園児（５歳児）のむし歯有病率の推移

イ　小学生

小学生のむし歯有病率については、平成 26 年度から平成 29 年度までは 50%台で推移していましたが、平成 30 年度からは 40%台に転じ、令和６年度には 36.8%まで減少し、30%台となりました。（表４）

令和６年度の全国平均は 32.9%であり、本県の有病率は全国平均より高くなっています。（図 12）

表４　　小学生のむし歯有病率の推移

（単位：%）

年　度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
処置完了者	27.1	26.6	24.2	25.6	24.5	21.1	23.8	20.7	18.3	17.8	17.7	16.4
未処置歯のある者	33.3	29.9	30.5	28.8	29.8	28.7	26.1	23.1	22.6	23.5	23.3	20.4
合　計	60.4	56.5	54.7	54.4	54.3	49.9	49.9	43.8	40.9	41.3	41.0	36.8

（注）四捨五入により、合計欄の値と内訳の計が一致しない場合がある。　〔文部科学省「学校保健統計調査」〕

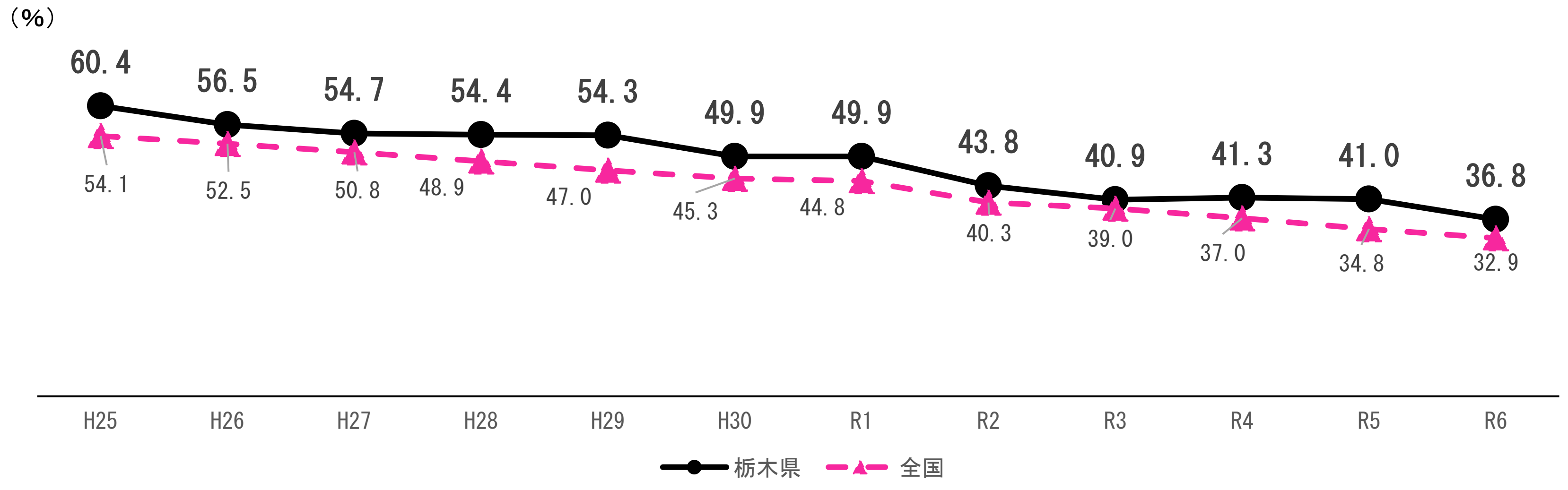


図 12　　小学生のむし歯有病率の推移

ウ　中学生

　中学生のむし歯有病率については、平成 26 年度から平成 30 年度までは 40%台で推移していましたが、令和元年度からは 30%台に転じ、令和６年度は 27.9%まで減少し、20%台となりました。（表５）

　令和６年度の全国平均は 26.5%であり、本県の有病率は全国平均より高くなっています。（図 13）

表５　　中学生のむし歯有病率の推移

（単位：%）

年　度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
処　置　完　了　者	28.4	25.3	24.9	24.6	24.2	23.9	19.0	20.8	21.4	20.4	18.6	16.7
未処置歯のある者	24.0	19.6	16.9	17.8	18.7	17.7	18.4	13.8	12.0	11.5	12.1	11.2
合　計	52.4	44.9	41.8	42.5	42.9	41.6	37.4	34.6	33.4	31.9	30.7	27.9

（注）四捨五入により、合計欄の値と内訳の計が一致しない場合がある。

〔文部科学省「学校保健統計調査」〕

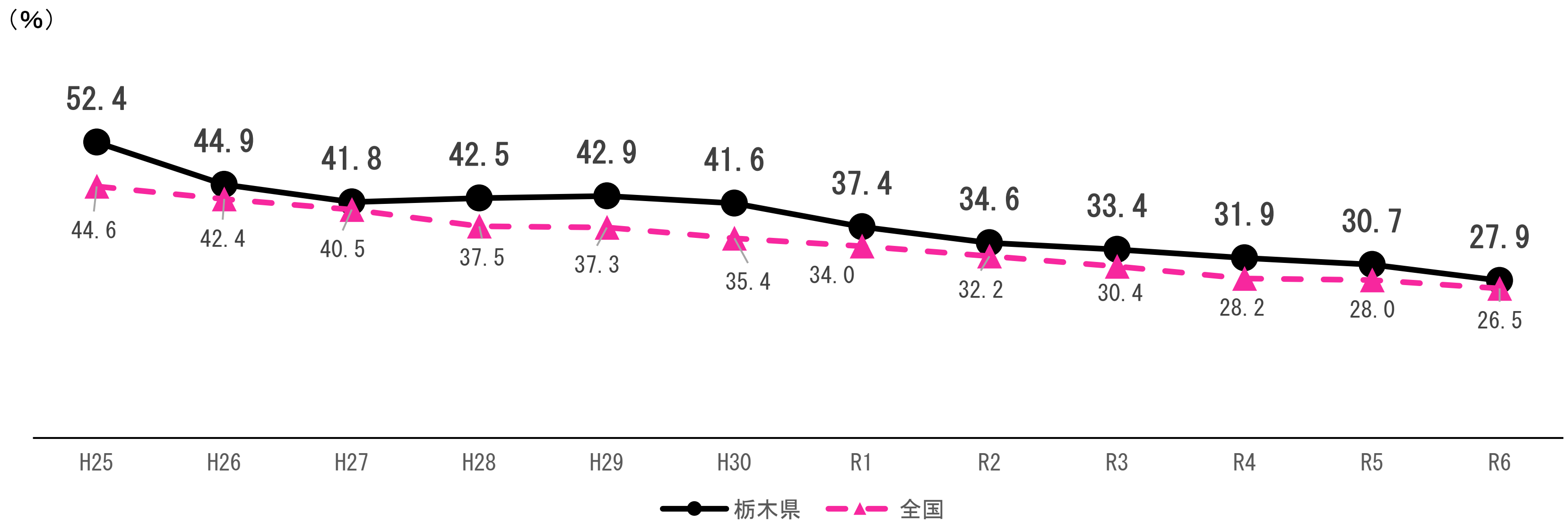


図 13　　中学生のむし歯有病率の推移

エ　高校生

　高校生のむし歯有病率については、平成 26 年度から平成 28 年度までは 50%台で推移していましたが、平成 29 年度からは 40%台に転じ、令和６年度は 37.5%まで減少し、30%台となりました。（表６）

　令和６年度の全国平均は 34.7%であり、本県の有病率は全国平均より高くなっています。（図 14）

表６　　高校生におけるむし歯有病率の推移

（単位：%）

年　度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
処　置　完　了　者	32.9	36.8	33.9	30.6	26.8	27.7	26.5	24.6	26.0	26.4	22.4	21.8
未処置歯のある者	28.0	22.6	24.9	23.2	18.1	18.2	19.4	18.3	15.5	13.8	16.1	15.7
合　計	60.9	59.3	58.7	53.9	44.9	46.0	45.9	42.9	41.5	40.2	38.4	37.5

（注）四捨五入により、合計欄の値と内訳の計が一致しない場合がある。

〔文部科学省「学校保健統計調査」〕

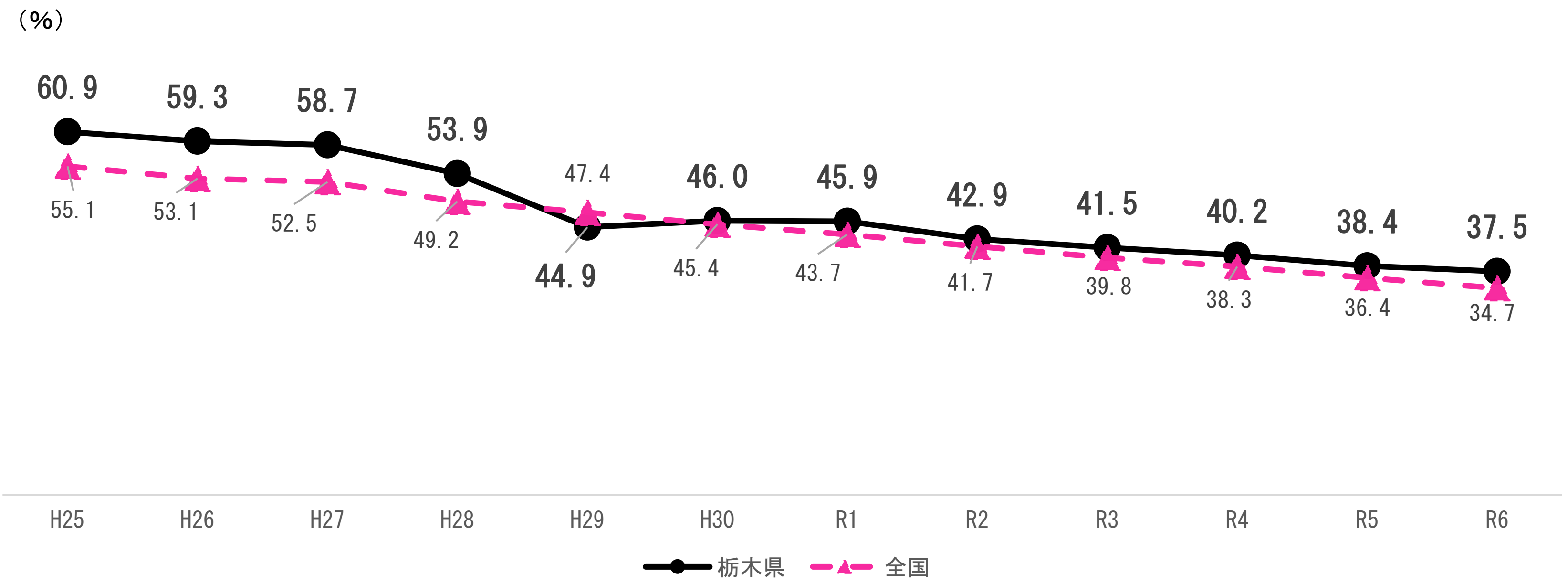


図 14　　高校生におけるむし歯有病率の推移

（２）12 歳の永久歯の一人平均むし歯等数

12 歳の一人平均むし歯等数は、永久歯が生えそろった直後の指数となるため、国際的な判断基準（WHO：世界保健機構）となっています。
12 歳の一人平均むし歯等数については、令和元年度に 0.8 歯まで減少し横ばいで推移していましたが、令和６年度は 0.6 歯に減少しました。
令和６年度の全国平均は 0.5 歯であり、本県のむし歯数は全国平均より多くなっています。（表７、図 15）

表７　12 歳の永久歯の一人平均むし歯数及び喪失歯数　（令和６年度）

（単位：歯）

区分	計	喪失歯数	むし歯		
			計	処置歯数	未処置歯数
R5 計	0.7	0.0	0.7	0.5	0.2
R6 計	0.6	0.0	0.6	0.4	0.2
R5 男	0.7	0.0	0.7	0.5	0.2
R6 男	0.6	0.0	0.6	0.4	0.2
R5 女	0.8	0.0	0.8	0.6	0.2
R6 女	0.7	0.0	0.7	0.5	0.2

（注）四捨五入により、合計欄の値と
内訳の計が一致しない場合がある。

〔文部科学省「学校保健統計調査」〕

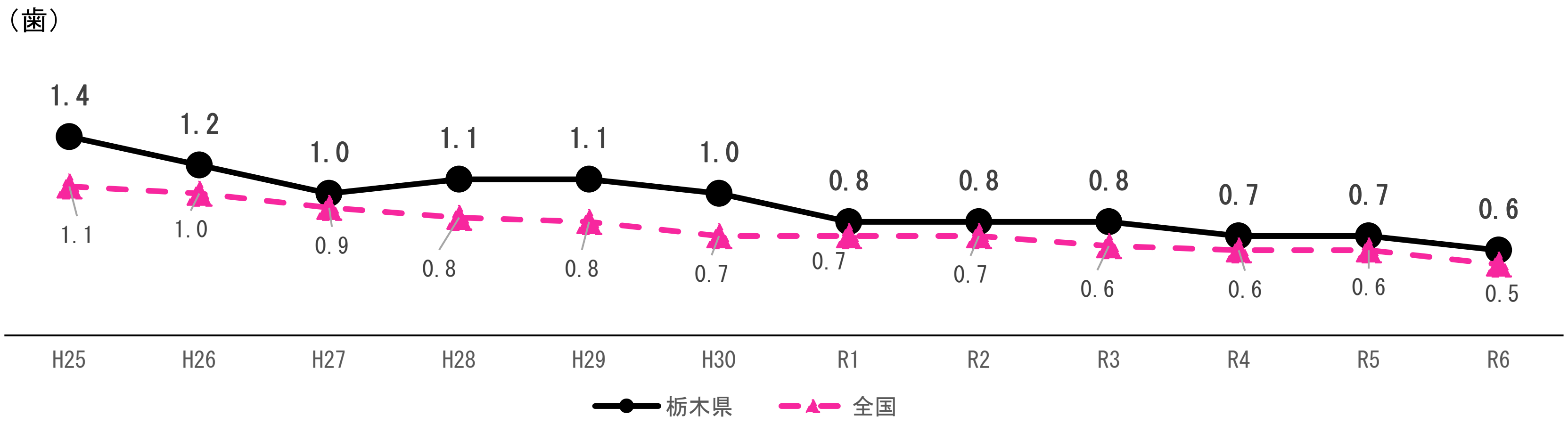


図 15　12 歳の永久歯の一人平均むし歯等数の推移

４　成人・高齢者

（１）歯周病検診実施状況

　市町が健康増進法（平成 14 年法律第 103 号）に基づき実施した 20 歳、30 歳、40 歳、50 歳、60 歳及び 70 歳の住民を対象とした歯周病検診の結果は次のとおりです。
　対象となる年齢は、実施する市町によって異なります。

ア　実施状況

　令和６年度、歯周病検診は全市町で実施されました。実施市町の対象人口は 98,703 人で、受診者数は 6,269 人、受診率は 6.4%でした（令和５年度受診率は 5.7%)。（表８）

イ　令和６年度市町別歯周病検診実施状況（表８）

（単位：人）

地域	市町名	20歳						30歳						40歳						50歳						60歳						70歳						合計						市町名
		対象者数	受診者数	受診率	要精検者	要指導者	異常認めず	対象者数	受診者数	受診率	要精検者	要指導者	異常認めず	対象者数	受診者数	受診率	要精検者	要指導者	異常認めず	対象者数	受診者数	受診率	要精検者	要指導者	異常認めず	対象者数	受診者数	受診率	要精検者	要指導者	異常認めず	対象者数	受診者数	受診率	要精検者	要指導者	異常認めず	対象者数	受診者数	受診率	要精検者	要指導者	異常認めず	
	宇都宮市	2,012	223	11.1%	123	61	39	1,916	201	10.5%	131	46	24	2,218	229	10.3%	142	55	32	2,029	209	10.3%	153	37	19	2,253	207	9.2%	145	39	23	5,108	320	6.3%	229	57	34	15,536	1,389	8.9%	923	295	171	宇都宮市
県西	鹿沼市	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1,087	56	5.2%	22	21	13	1,468	80	5.4%	52	18	10	1,191	76	6.4%	49	19	8	1,240	117	9.4%	67	34	16	4,986	329	6.6%	190	92	47	鹿沼市
県西	日光市	636	24	3.8%	17	4	3	622	27	4.3%	24	0	3	783	21	2.7%	13	3	5	1,125	35	3.1%	25	6	4	1,094	51	4.7%	47	2	2	1,229	44	3.6%	38	5	1	5,489	202	3.7%	123	16	12	日光市
県東	真岡市	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	982	60	6.1%	49	5	6	1,260	104	8.3%	95	5	4	977	106	10.8%	93	5	8	1,177	146	12.4%	129	9	8	4,396	416	9.5%	366	24	26	真岡市
県東	益子町	–	–	–	–	–	–	167	12	7.2%	2	4	0	224	13	5.8%	4	7	2	315	21	6.7%	10	11	0	299	9	3.0%	5	4	0	410	29	7.1%	16	11	2	1,415	84	5.9%	35	33	4	益子町
県東	茂木町	77	5	6.5%	1	4	0	57	5	8.8%	1	4	0	96	6	6.3%	0	5	1	131	12	9.2%	5	7	0	150	11	7.3%	9	0	2	235	34	14.5%	24	6	4	746	73	9.8%	38	18	7	茂木町
県東	市貝町	–	–	–	–	–	–	104	4	3.8%	3	1	0	136	3	2.2%	0	3	0	151	5	3.3%	2	2	1	168	16	9.5%	4	10	1	177	11	6.2%	6	5	0	736	39	5.3%	12	20	2	市貝町
県東	芳賀町	–	–	–	–	–	–	125	3	2.4%	1	2	0	208	9	4.3%	4	1	4	205	4	2.0%	0	2	2	156	5	3.2%	0	4	1	246	8	3.3%	4	0	4	940	29	3.1%	8	7	11	芳賀町
県南	栃木市	1,377	57	4.1%	36	13	8	1,331	50	3.8%	37	7	6	1,742	108	6.2%	83	16	9	2,383	130	5.5%	108	20	2	1,934	151	7.8%	127	17	7	2,413	233	9.7%	200	22	11	11,180	729	6.5%	518	75	29	栃木市
県南	小山市	710	88	12.4%	32	36	20	460	51	11.1%	26	19	6	403	83	20.6%	41	29	13	981	107	10.9%	50	49	8	715	132	18.5%	69	47	16	1,583	293	18.5%	169	95	29	4,852	754	15.5%	329	220	66	小山市
県南	下野市	691	27	3.9%	7	16	4	651	27	4.1%	16	9	2	732	38	5.2%	18	18	2	935	53	5.7%	29	21	3	752	47	6.3%	37	8	2	821	89	10.8%	60	22	7	4,582	281	6.1%	144	69	14	下野市
県南	上三川町	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	422	5	1.2%	2	2	1	519	14	2.7%	9	3	2	378	6	1.6%	3	3	0	411	10	2.4%	5	3	2	1,730	35	2.0%	19	11	5	上三川町
県南	壬生町	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	445	17	3.8%	15	2	0	665	33	5.0%	22	2	6	478	24	5.0%	18	5	1	559	66	11.8%	50	8	8	2,147	140	6.5%	105	17	15	壬生町
県南	野木町	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	334	12	3.6%	7	3	2	356	10	2.8%	9	1	0	262	11	4.2%	7	0	4	495	44	8.9%	39	4	1	1,447	77	5.3%	62	8	7	野木町
県北	大田原市	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	806	18	2.2%	13	3	2	1,036	39	3.8%	31	4	4	855	47	5.5%	38	3	6	1,067	68	6.4%	56	6	6	3,764	172	4.6%	138	16	18	大田原市
県北	矢板市	273	0	0.0%	0	0	0	230	1	0.4%	0	0	1	319	2	0.6%	1	1	0	469	3	0.6%	2	1	0	398	9	2.3%	2	4	3	454	10	2.2%	2	4	4	2,143	25	1.2%	7	10	7	矢板市
県北	那須塩原市	1,028	33	3.2%	13	15	5	1,147	59	5.1%	27	25	7	1,409	65	4.6%	32	28	5	1,959	98	5.0%	50	34	14	1,406	103	7.3%	56	34	13	1,603	166	10.4%	103	49	14	8,552	524	6.1%	241	145	46	那須塩原市
県北	さくら市	409	25	6.1%	5	17	3	426	26	6.1%	5	20	1	572	66	11.5%	16	44	6	677	79	11.7%	25	50	4	501	65	13.0%	17	46	2	529	84	15.9%	24	51	9	3,114	345	11.1%	82	191	21	さくら市
県北	那須烏山市	193	2	1.0%	0	0	2	143	4	2.8%	1	1	2	244	2	0.8%	2	0	0	363	3	0.8%	2	0	1	316	9	2.8%	7	1	1	463	23	5.0%	9	10	4	1,722	43	2.5%	20	11	6	那須烏山市
県北	塩谷町	76	7	9.2%	0	3	4	51	3	5.9%	2	0	1	87	1	1.1%	1	0	0	131	10	7.6%	8	2	0	130	9	6.9%	2	3	4	196	20	10.2%	10	6	4	671	50	7.5%	21	11	8	塩谷町
県北	高根沢町	244	0	0.0%	0	0	0	374	0	0.0%	0	0	0	357	1	0.3%	0	0	1	422	0	0.0%	0	0	0	368	0	0.0%	0	0	0	362	4	1.1%	4	0	0	2,127	5	0.2%	4	0	1	高根沢町
県北	那須町	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	233	10	4.3%	7	2	1	303	18	5.9%	11	7	0	352	23	6.5%	14	6	3	486	56	11.5%	28	18	10	1,374	107	7.8%	60	33	14	那須町
県北	那珂川町	99	4	4.0%	4	0	0	99	2	2.0%	2	0	0	151	2	1.3%	1	0	1	186	3	1.6%	2	1	0	218	14	6.4%	12	0	2	271	24	8.9%	22	0	2	1,024	49	4.8%	37	1	5	那珂川町
安足	足利市	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1,454	21	1.4%	17	1	3	2,230	19	0.9%	16	1	2	2,002	34	1.7%	28	0	6	1,961	87	4.4%	70	4	13	7,647	161	2.1%	131	6	24	足利市
安足	佐野市	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1,425	36	2.5%	15	15	6	1,771	36	2.0%	21	11	4	1,473	59	4.0%	21	33	5	1,714	80	4.7%	48	23	9	6,383	211	3.3%	105	82	24	佐野市
	計	7,825	495	6.3%	238	169	88	7,903	475	6.0%	278	138	53	16,869	884	5.2%	505	264	115	22,070	1,125	5.1%	737	295	90	18,826	1,224	6.5%	810	293	120	25,210	2,066	8.2%	1412	452	202	98,703	6,269	6.4%	3,980	1,611	668	計

（栃木県保健福祉部健康増進課調べ）

（２）6024及び8020達成者

令和４年度県民健康・栄養調査では、60歳で24歯以上自分の歯を有する者（6024達成者）の割合は73.2%、80歳で20歯以上自分の歯を有する者（8020達成者）は47.7%となっています。

前回調査（平成28年度）と比べて、6024達成者は21.0ポイント増加し、8020達成者は12.9ポイント増加しました。（表９）

表９　60歳で24歯以上、80歳で20歯以上の歯を有する者の割合

（単位：%）

区　分	60歳(55-64歳)で24歯以上				80歳(75-84歳)で20歯以上			
	H15	H21	H28	R４	H15	H21	H28	R４
達成率	42.1	52.7	52.2	73.2	18.9	23.9	34.8	47.7

※ 栃木県保健福祉部健康増進課「令和４年度県民健康・栄養調査」

（３）在宅歯科医療の推進

在宅等の療養に関して歯科医療面から支援できる体制等を確保し、訪問歯科診療を行う歯科診療所を「在宅療養支援歯科診療所」といいます。国が定める施設基準を満たし、関東信越厚生局に届出を行っている県内の在宅療養支援歯科診療所の数は年々増加していましたが、令和４年度以降はほぼ横ばいで推移しています。（表10）

表10　県内の在宅療養支援歯科診療所の届出状況

年　　度	H30(2018)	R１(2019)	R２(2020)	R３(2021)	R４(2022)	R５(2023)	R６(2024)	R７(2025)	目標値 R11(2029)
在宅療養支援歯科診療所の施設数	66施設	60施設	62施設	65施設	68施設	69施設	69施設	70施設	80施設

（４）歯科衛生士及び歯科技工士の就業者数の推移

歯科衛生士の就業者数は令和２年度まで増加していましたが、それ以降は横ばいが続いています。全国的に不足している状況にあり、県内においても歯科衛生士がいない歯科診療所もあります。

また、歯科技工士については、若年者の離職による担い手不足や高齢化などにより、令和４年度に減少し、その後横ばいが続いています。(図 16)

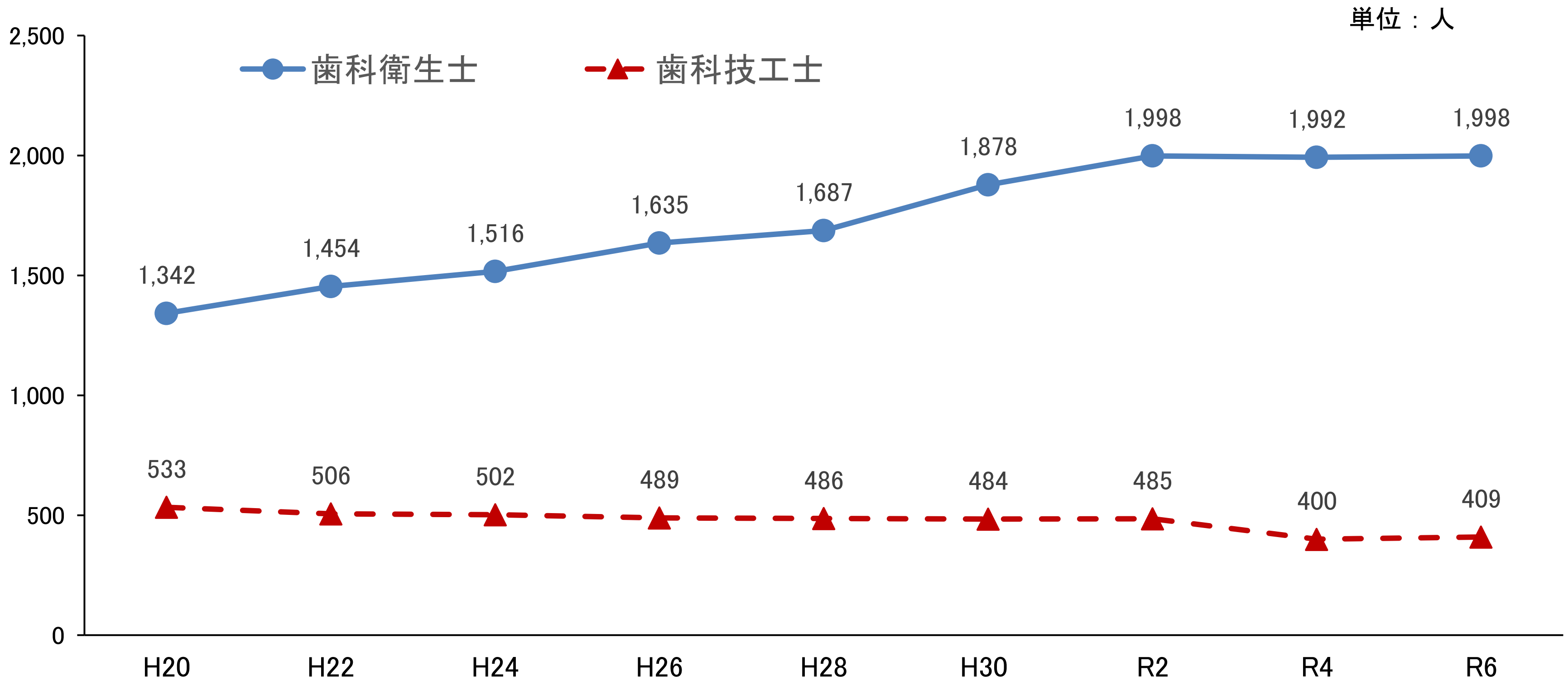


図 16　栃木県内の歯科衛生士及び歯科技工士の就業者数の推移

（厚生労働省「衛生行政報告例」）

Ⅲ　令和６（2024）年度歯科保健医療事業体系

歯及び口腔の健康づくりを推進するため、県、市町等が実施した事業は次のとおりです。

区　分 (栃木県歯科保健基本計画施策体系毎)	事　業　名	(参照) Ⅳ講じた施策	ライフステージ					実施主体			
			乳幼児	小学・中学・高校生	成人	高齢者	障害者・要介護者	県	教育委員会	市町	関係機関
1 歯や口腔と関係する病気等の予防の推進	栃木県口腔保健支援センター事業	1-(1)									
	県政出前講座	ア	○	○	○	○		○			
	各種広報媒体を活用した広報活動	イ	○	○	○	○		○			○
	各種表彰制度による歯科保健活動の推進	1-(2)									
	栃木県歯科保健賞	ア	○	○	○	○		○	○		○
	よい歯の優良学校コンクール	イ		○				○	○		○
	よい歯の図画・ポスター、作文、標語コンクール	ウ		○				○	○		○
	とちぎ歯の健康センター事業	1-(3)									
	健康相談	ア	○	○	○	○		○			○
	普及啓発	イ	○	○	○	○		○			○
	地域歯科保健普及事業	ウ	○	○	○	○		○		○	○
2 歯や口腔の健康に関係する啓発と検診の普及	永久歯等対策事業(保育所・幼稚園・障害児通所施設等)	2-(1)	○				○	○			○
	歯周疾患検診受診勧奨モデル事業	2-(2)			○	○	○	○		○	
	歯と全身の健康に関する研修会	2-(3)	○	○	○	○	○	○			
	妊産婦歯科健康診査、相談指導		○		○					○	
	乳幼児の歯科保健に関する相談指導		○							○	
	1歳6か月児歯科健康診査、相談指導		○							○	
	2歳児歯科健康診査、相談指導		○							○	
	3歳児歯科健康診査、相談指導		○							○	
	学校歯科検診等			○					○		○
	歯周疾患検診(20・30・40・50・60・70歳）※健康増進法に基づく事業				○	○				○	
	歯周病検診　※健康増進事業外				○					○	
	歯科健康相談、健康教室(65歳未満の成人)				○					○	
	口腔機能の維持向上に関する事業(介護予防事業等)					○				○	
3 障害児者･要介護者への歯科保健医療サービスの確保	障害者歯科診療事業	3-(1)					○	○			○
	障害者歯科医療システムの運用	3-(2)					○	○			○
	永久歯等対策事業（再掲）		○				○	○			○
	福祉施設巡回歯科相談・指導事業	3-(3)					○	○			○
	在宅歯科医療推進事業	3-(4)					○	○			○
	多職種連携による口腔機能向上支援体制整備事業	3-(5)				○	○	○			○
	障害者及び高齢者のオーラルフレイル等対策事業	3-(6)				○	○	○			○
4 歯科保健医療提供体制の整備	歯科衛生士再就職支援事業	4-(1)						○			○
	医科歯科連携推進事業	4-(2)	○	○	○	○	○	○			○
	歯科保健推進協力交付金	4-(3)	○	○	○	○	○	○			
	栃木県歯科保健対策関連協議会	4-(4)	○	○	○	○	○	○			
	とちぎ歯の健康センター運営等協議会	4-(4)	○	○	○	○	○	○			

Ⅳ　令和６(2024)年度に講じた施策

1　歯や口腔と関係する病気等の予防の推進

歯や口腔の病気の予防は、全身の健康づくりや疾病等の予防の観点からも重要であることから、歯や口腔の病気の予防等の各施策を効果的に進めるため、情報収集や提供、普及啓発などに関する事業を実施しました。

（１）栃木県口腔保健支援センター事業

県民の口腔機能の維持向上を目指して、平成 28 年 4 月、健康増進課内に「栃木県口腔保健支援センター」を開設し、市町や関係機関等と連携しながら歯科保健対策の企画立案や助言指導などを行っています。

〔人員体制〕　・センター長：　健康増進課長、・センター職員：　歯科医師（１人)、歯科衛生士（１人)

ア　県政出前講座

県民からの要望に応じて、県政出前講座を行いました。

実施時期	内容	対象施設・団体等	参加者数
４月	歯と口腔の健康づくり	栃木県シルバー大学校　北校・南校	37 名
５月		栃木県シルバー大学校　中央校（２回）	52 名
６月		栃木県シルバー大学校　中央校（２回）・南校	78 名
		パーソルテンプスタッフ（株）　宇都宮市就労準備支援事業所	６名
11 月		栃木県シルバー大学校　北校・南校	36 名
12 月		栃木県シルバー大学校　中央校（２回）	58 名
１月		栃木県シルバー大学校　中央校	37 名
２月		栃木県シルバー大学校　北校・南校	39 名
３月		栃木県シルバー大学校　北校・南校・中央校	53 名
		更生保護法人　尚徳有隣会	31 名

イ　各種広報媒体を活用した広報活動

ラジオ等の広報媒体を活用し、広く県民に普及啓発を行いました。

実施時期	媒　体　等	番組テーマ・広報紙配布先
６月	栃木放送／県政ナビ	歯と口の健康週間
11 月	下野新聞／いい歯の日の広告	歯科健診の普及啓発

（２）各種表彰制度による歯科保健活動の推進

歯科保健活動の優良事例を表彰することにより、さらなる歯科保健活動を推進しました。

ア　栃木県歯科保健賞

栃木県歯科保健賞は、栃木県歯科医師会が昭和 52 年に第 29 回保健文化賞を受賞したことを記念して創設されたものです。県内における歯科保健衛生の分野で優れた業績を挙げた団体及び個人の功績に対し顕彰を行いました。

団体の部	上三川町食生活改善推進協議会
個人の部	品 田　 ゆ か り（歯科衛生士）

イ　よい歯の優良学校コンクール

児童生徒の歯科保健の向上発展を図るため、栃木県教育委員会・栃木県歯科医師会との三者共催でコンクールを行い、定期健診の結果（むし歯数・処置歯率等）や学校歯科保健活動の状況などを総合的に審査し、優良学校を表彰しました。

審査結果

区分	参加校	栃木県 知事賞	栃木県議会 議長賞	栃木県 教育長賞	栃木県 医師会長賞	栃木県歯科 医師会長賞	入選
小学校	107 校	１校	２校	３校	３校	９校	25 校
中学校	39 校	１校	２校	３校	３校	９校	10 校

区　分	小学校の部	中学校の部
栃木県知事賞	栃木市立静和小学校	宇都宮市立姿川中学校
栃木県議会議長賞	小山市立豊田小学校	日光市立今市中学校
	下野市立古山小学校	宇都宮市立鬼怒中学校
栃木県教育長賞	栃木市立西方小学校	さくら市立喜連川中学校
	宇都宮市立峰小学校	日光市立日光中学校
	宇都宮市立宮の原小学校	足利市立第一中学校
栃木県医師会長賞	栃木市立小野寺小学校	宇都宮市立横川中学校
	矢板市立矢板小学校	栃木市立西方中学校
	宇都宮市立雀宮南小学校	大田原市立黒羽中学校
栃木県歯科医師会長賞	上記　９校	上記　９校

ウ　よい歯の図画・ポスター、作文、標語コンクール

歯と口の健康週間事業の一環として、小中学校の児童生徒から歯科保健に関する図画・ポスター、作文、標語を募集し、優れた作品を表彰しました。

審査結果

区　　分		特選	入選
図画・ポスター	小学校	２点	２１点
	中学校	１点	１１点
作文	小学校	２点	１４点
	中学校	１点	５点
標語	小学校	２点	１９点
	中学校	１点	８点

（３）とちぎ歯の健康センター事業

とちぎ歯の健康センターは、県の歯科保健対策の推進拠点として、平成６(1994)年２月に開館しました。センター１階には障害者歯科診療所、２階には図書資料室やとちぎ在宅歯科医療連携室、３階には研修室があります。（管理運営は栃木県歯科医師会に委託）

ア　健康相談

とちぎ歯の健康センターにおいて、電話及び来所による歯科保健に関する相談を実施しました。

・受付時間：午前９時～午後４時 30 分

相談件数及び相談内容別内訳

内容	治療内容						予防指導	障害者等の歯科相談	その他	合計
	むし歯	歯周疾患	抜歯	補綴	矯正	その他				
件数	４件	９件	８件	35 件	８件	27 件	４件	10 件	13 件	118 件

（参考）令和５年度相談件数：78 件

イ　普及啓発

とちぎ歯の健康センターの「展示コーナー」、「図書資料室」における各種資料の展示及び各種広報媒体を活用し、普及啓発活動を行いました。

（ア）展示コーナー、図書資料室における資料貸出し状況

	図書	ビデオ・DVD	公衆衛生教材・展示物	生涯ライブラリー	合　計
貸出数	18 件（54 点）	16 件（50 点）	67 件（293 点）	0 件（0 点）	101 件

（参考）令和５年度総貸出件数：154 件

（イ）機関紙発行

とちぎ歯の健康センターだより 第 31 号

（ウ）視察研修

診療所及び展示コーナーの見学、センター事業の説明、研修、体験学習等

ウ　地域歯科保健普及事業

歯と口の健康週間等において歯と口腔に関する正しい知識の普及を図るため、県内 11 か所において講話等を実施しました。

実施回数	対象者	参加者数
11 回	一般県民	505 人

2　歯や口腔の健康に関する啓発と検診の普及

県民自らが歯や口腔の健康づくりの重要性を理解し、実践的に取り組むため、学習や歯科検診の機会を提供しました。

（１）永久歯等対策事業

県内の保育所・幼稚園等（認定こども園を含む）、障害児通所施設、盲・聾・特別支援学校の幼児と保護者等を対象に、歯科衛生士が「六歳臼歯の重要性」の説明や歯科保健指導を行いました。

種　　別	実施回数	対象者数
保育所・幼稚園等	52 回	1,527 人
障害児通所施設	14 回	152 人
盲・聾・特別支援学校	12 回	169 人
合　計	78 回	1,848 人

（参考）令和５年度実施状況： 79 回、2,026 人

（２）歯周疾患検診の受診勧奨モデル事業

市町が実施する歯周疾患検診の受診率向上を目的として、ナッジ理論を用いて効果的に受診勧奨するためのモデル事業を実施し、効果検証を行いました。

モデル市町	実施期間	期間中の対象者数	期間中の受診者数	期間中の受診率	（参考）R6 年間の受診率	（参考）R5 年間の受診率
足利市	令和６(2024)年 12 月１日～令和７(2025)年２月 28 日	2,077 人	74 人	3.6%	2.1%	0.8%
下野市	令和７(2025)年１月１日～令和７(2025)年１月 31 日	1,997 人	49 人	2.5%	6.1%	5.2%

３　障害者・要介護者への歯科保健医療サービスの確保

歯科健診等を受けることが難しい状況にある障害者や要介護高齢者等に対して、歯科保健医療サービスを確保するための事業を実施しました。

（１）障害者歯科診療事業

障害者に歯科医療を提供しました。

ア　診療体制

・診療日　　月曜日～金曜日（予約制）
・診療時間　午前：９時～12 時、午後：１時 30 分～５時
・スタッフ　午前：歯科医師　　１人（常勤）
　　　　　　　　　歯科衛生士　６人（常勤）
　　　　　　午後：歯科医師　　３人（常勤１人、輪番制診療実行委員２人）
　　　　　　　　　歯科衛生士　６人（常勤）

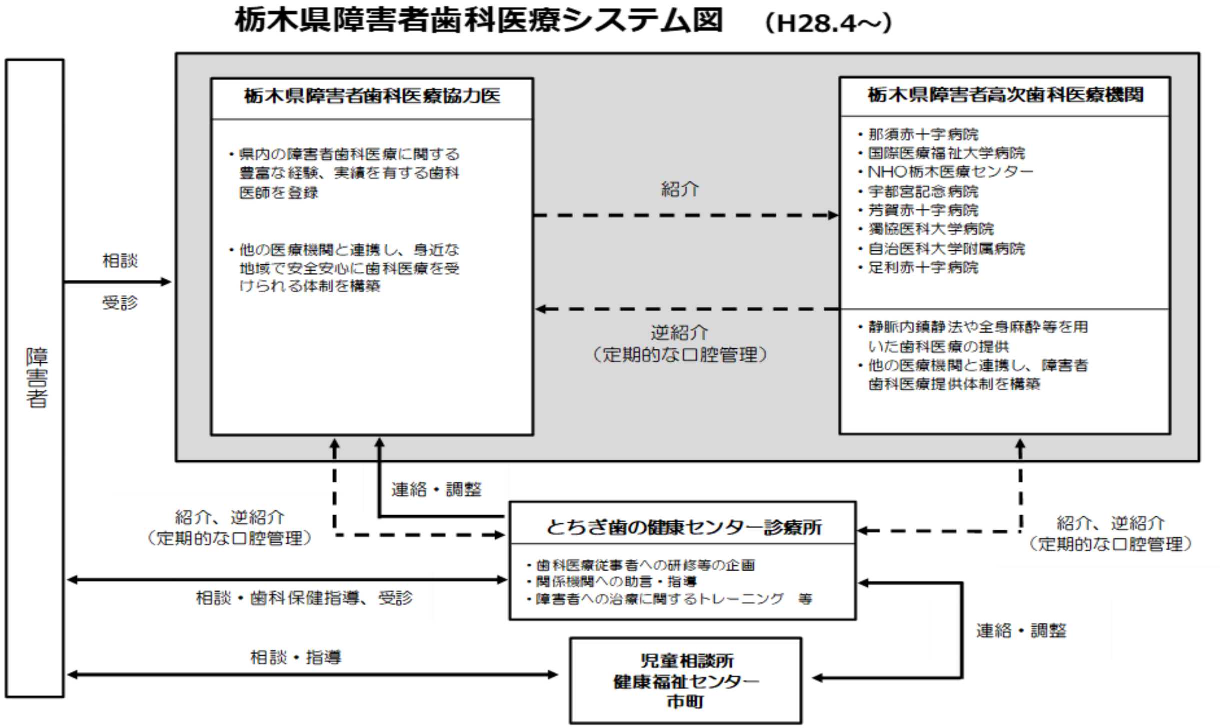
イ　月別の延患者数

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10 月	11 月	12 月	１月	２月	３月	合計
診療日数	21	21	20	22	17	19	22	20	19	19	18	20	238
延患者数	244	277	284	308	265	244	289	294	276	261	261	280	3,283

（参考）令和５年度実施状況： 240 日、3,333 人

（２）栃木県障害者歯科医療システムの運用

障害者が住み慣れた身近な地域の中で歯科医療を受けられるようにするため、平成 28 年４月に構築した「栃木県障害者歯科医療システム」の円滑な運用を推進しています。



ア　栃木県障害者歯科医療協力医の登録

障害者が住み慣れた身近な地域で適切な歯科医療を受けることができるよう、障害者歯科医療に取り組む県内の歯科医師を「障害者歯科医療協力医」として登録しています。

栃木県障害者歯科医療協力医の登録及び医療の提供状況〔令和７(2025)年４月１日現在〕

２次保健医療圏	県北	県西	宇都宮	県東	県南	両毛	合　計
協力医登録者数	15 人	27 人	17 人	7 人	28 人	18 人	112 人
患者実数	124 人	598 人	513 人	76 人	622 人	828 人	2,761 人

（参考）令和５年度実施状況：　協力医　112 人、患者実数　2,795 人

イ　栃木県障害者高次歯科医療機関の指定

・高次歯科医療機関の指定状況〔令和７(2025)年４月１日現在〕
那須赤十字病院、国際医療福祉大学病院、NHO 栃木医療センター、宇都宮記念病院、芳賀赤十字病院、獨協医科大学病院
自治医科大学附属病院、足利赤十字病院

・患者受入等状況

種　別	外来新患数	静脈内鎮静法	全身麻酔	紹介患者受入数	逆紹介患者数
実　績	542 人	522 件	1,731 件	251 人	221 人
（参考）令和５年度	646 人	622 件	1,368 件	342 人	263 人

ウ　障害者高次歯科医療機関による研修会の開催

障害者高次歯科医療機関において、障害者歯科医療に関する知識の普及と連携促進のため、障害者歯科医療協力医を対象に研修会を開催しました。

実施日	内容	講師	会場	参加人数
令和７年 ２月 16 日	①　講習会（歯科医療における医療安全、診察上配慮すべき状態、実症例での応急処置について　等） ②　実習（緊急時の応急処置など）	社会医療法人中山会宇都宮記念病院 歯科口腔外科　石川　美香　氏 看護部　　　　釜井　梢　　氏	宇都宮記念病院	歯科医師、歯科衛生士、その他 計　15 人

（参考）令和５年度実施状況：１回、16 人

（３）福祉施設巡回歯科相談・指導事業

①　福祉施設巡回歯科相談・指導事業
障害者及び高齢者の入所施設を訪問し、入所者の歯科健診、職員対象の口腔ケア研修等を実施しました。

種　　別	対象施設数	歯科健診		口腔ケア研修（H30～）	
		実施回数	受診者数	施設数	受講者数
障害者支援施設	５施設	６回	182 人	８回	93 人
特別養護老人ホーム	10 施設	11 回	230 人		

（参考）令和５年度実施状況：歯科健診 11 回、273 人　研修９施設、98 人

②　口腔ケア推進研修会

実施日	内容	講師	実施方法	参加人数
令和７年 １月 29 日	施設・事業所に従事する職員として知っておきたい口腔ケアの基礎知識や実践的な手技について	歯科衛生士会　手塚 由美子 氏 他 歯科衛生士４名	集合研修及び オンデマンド配信	特別養護老人ホーム 施設職員　　計６人

（４）在宅歯科医療推進事業

在宅歯科医療を推進するための各種事業を実施しました。

ア　在宅歯科医療連携室

在宅歯科医療に関する相談や診療所の紹介、ポータブル歯科医療機器の貸出などを行う「在宅歯科医療連携室」の運営費に対して助成を行いました。

区　分	相談対応	機器貸出
件　数	22 件	96 件（診療件数：17,885 件）

（参考）令和５年度実施状況： 相談対応 36 件、機器貸出 96 件

イ　在宅歯科医療従事者研修

実施日	内容	講師	会　場	参加人数
令和６年 12 月 15 日	「食べる」を支える　～在宅歯科医療の行方～	大友　文雄　氏	栃木県歯科医師会館 （WEB 併催）	61 人
令和７年３月２日	「オーラルフレイルの新基準と口腔機能低下症」	上田　貴之　氏	栃木県歯科医師会館 （WEB 開催）	74 人
合計			２回	135 人

（参考）令和５年度実施状況：２回、134 人

ウ　在宅歯科・障害者歯科医療協力医等人材育成事業

障害者や要介護者の歯科医療の中心を担う日本障害者歯科学会認定医の資格を取得するために必要な臨床経験を積むための経費の一部に対して助成を行っています。

区　分	対象者	対象日
件　数	０人	０日

※令和６年度は要件に該当する者がいなかった

（参考）令和５年度実施状況：２人、19 日

（５）多職種連携による栄養指導・口腔機能向上支援体制整備事業

ア　ミールラウンド・モデル事業

多職種連携推進のモデル事業として、特別養護老人ホームに歯科医師と歯科衛生士を派遣して食事観察（ミールラウンド）等を実施し、入所者の口腔健康管理に関する助言・指導を行いました。

実施日	実施施設	参加者
令和７年１月 15 日	特別養護老人ホーム 生きいきの里	派遣者　：歯科医師１名、歯科衛生士１名 施設職員：管理栄養士１名、看護師１名、介護士１名、 機能訓練指導員（看護師）１名、生活相談員１名、 ケアマネジャー１名
令和７年２月 12 日		
令和７年３月５日		

（参考）令和５年度実施状況：１施設４回

イ　ミールラウンド研修会

実施日	内容	講師	会　場	参加人数
令和６年 11 月 10 日	第一部　講演「ミールラウンドを行うために必要な基礎知識について」 第二部　ワークショップ「模擬患者によるミールラウンド体験」 第三部　総括、質疑応答	佐川歯科医院 院長　佐川　敬一朗　氏	栃木県歯科医師会館	58 人
令和７年３月９日				45 人

（参考）令和６年度新規事業

（６）障害者及び高齢者のオーラルフレイル等対策事業

ア　口腔ケア推進研修会

障害福祉サービス等を提供する施設・事業所における新任職員等を対象に、オーラルフレイル予防や口腔機能維持のため、口腔ケアの基礎的な知識や技術の普及を図るための研修を開催しました。

実施日	内容	講師	会　場	参加人数
①令和７年１月 23 日	口腔ケアの基礎知識や初歩的な手技について	①　歯科衛生士　金子　ひとみ　氏 ②③歯科衛生士　柏瀬　典子　氏　ほか	とちぎ歯の健康センター ３階　研修室	27 人
②令和７年２月６日				30 人
③令和７年３月６日				29 人

（参考）令和５年度実施状況：３回、71 人

イ　フレイル予防アドバイザースキルアップ研修会

地域の通いの場等においてオーラルフレイル予防の啓発を行う、フレイル予防アドバイザーのスキルアップ研修会を開催しました。

実施日	内容	講師	会　場	参加人数
令和６年12月８日	日常臨床で取り組めるオーラルフレイルの対応	佐川歯科医院 院長　佐川　敬一朗　氏	栃木県歯科医師会館 （WEB 開催）	歯科衛生士、その他 合計　73 人
令和７年２月２日				歯科衛生士、その他 合計　43 人

（参考）令和５年度実施状況：２回、97 人

4　歯科保健医療提供体制の整備

県民の生涯にわたる健康の保持増進を図るため、保健、医療、福祉、教育等関係者の資質向上や連携強化に取り組みました。

（１）歯科衛生士再就職支援事業

ア　出産・子育て等を理由に離職した歯科衛生士の再就職を支援するため、研修を開催しました。

実施日	内容	講師	会　場	参加人数
２月２日	【講演】管理型歯科医院の現在 ～これからの歯科衛生士の働きかたについて～ 【実習】口腔機能低下症に関する検査実習、光学印象機器などのデモ	柴田歯科クリニック 歯科医師　柴田　征紀　氏 歯科衛生士　中田　陽子　氏 渋江　三佳子　氏	栃木県歯科医師会館 （WEB 併催）	10 人
３月２日	歯科衛生士として輝くために	藤橋歯科医院 歯科衛生士　安生　朝子　氏	栃木県歯科医師会館	15 人

（参考）令和５年度実施状況：３回、13 人

イ　歯科衛生士の離職防止及び再就職を支援するため、「歯科医院向け働き方改革推進セミナー」を開催しました。

実施日	内容	講師	会　場	参加人数
２月 13 日	ハラスメント対策セミナー	㈱TMC 経営支援センター 常務取締役　小沼　友宏　氏	栃木県歯科医師会館 （WEB 開催）	４人
２月 27 日	人材定着セミナー	㈱TMC 経営支援センター 宇都宮支店長（小山支店兼務）　三村　貴夫　氏	栃木県歯科医師会館 （WEB 開催）	３人

（参考）令和５年度実施状況：２回、39 人

（２）医科歯科連携推進事業

歯と口腔の病気は、生活習慣病の発症や進行などと深く関わっていることから、医師と歯科医師が連携（以下「医科歯科連携」という。）して患者の治療に取り組むことが求められています。

ア　糖尿病診療における医科歯科連携の推進

糖尿病の人が歯周病の治療をすると血糖値が改善することがあるため、「糖尿病治療連携マニュアル」（平成 28 年３月作成）に基づき、糖尿病の初期・安定期治療を担う医療機関と歯科診療所との間における患者紹介や治療に関する情報共有を推進しています。

年　度	H27	H28	H29	R１	R２	R３	R４	R５
糖尿病診療における医療機関と歯科診療所との連携状況	20.0%	20.9%	23.2%	18.6%	24.2%	20.2%	24.5%	35.4%

イ　がん患者の治療に関わる医科歯科連携の推進

がん治療に伴い、口腔内には様々な合併症が出現することがあり、その合併症の予防と治療（以下「周術期の口腔機能管理」という。）には、医科歯科連携が重要です。栃木県立がんセンターでは、がん患者に対する周術期の口腔機能管理が円滑に行われるよう、地域の歯科診療所を対象に研修を行っています。

（３）歯科保健推進協力交付金

（一社）栃木県歯科医師会が行う歯科保健対策推進事業に対し支援を行いました。

（４）歯科保健対策関連協議会

歯科保健対策事業の充実を図るため、２つの協議会を設置しています。

① 栃木県歯科保健推進協議会
栃木県の歯科保健対策推進に関する
総合的な検討を協議

意　見 →
← **報　告**

② とちぎ歯の健康センター運営等協議会
とちぎ歯の健康センターの
運営等について協議

↑ **統合**（令和元年５月 27 日）

栃木県 8020 運動推進協議会
8020 運動特別推進事業に係る事業計画の
策定や評価について協議

①　栃木県歯科保健推進協議会

様々な分野の専門家を協議会委員に委嘱し、総合的な歯科保健対策事業について協議しました。

第１回

・日　時： 令和６(2024)年７月 24 日
・場　所： 栃木県庁東館４階講堂
・議　題： （１） 県民の歯及び口腔の健康づくりに関する状況について
　　　　　　（２） ８０２０運動の推進について
　　　　　　（３） 栃木県歯科保健基本計画（３期計画）の骨子案等について　他

第２回

・日　時： 令和６(2024)年 10 月 24 日
・場　所： 栃木県庁北別館４階 402 会議室
・議　題： （１） 栃木県歯科保健基本計画（３期計画）の素案について
　　　　　　（２） 歯科医療提供体制構築の推進について　他

第３回

・日　時： 令和７(2025)年２月 25 日
・場　所： 書面開催
・議　題： 栃木県歯科保健基本計画（３期計画）の最終案について　他

栃木県歯科保健推進協議会委員〔任期：令和４(2022)年７月６日～令和７(2025)年７月５日（３年間)〕

No.	氏　名	所属・役職等
1	大野　克夫	栃木県歯科医師会　会長
2	植原　雅章	栃木県歯科医師会　副会長
3	手東　公一	栃木県歯科医師会　副会長
4	依田　祐輔	栃木県医師会　常任理事
5	中村　美智子	栃木県歯科衛生士会 会長
6	吉澤　俊昌	栃木県歯科技工士会 会長
7	岡上　隆史	栃木県老人福祉施設協議会 理事（特別養護老人ホーム 宮の里 施設長）
8	山口　洋	栃木県保育協議会 副会長
9	櫻井　光一	栃木県町村会（茂木町保健福祉課長）
10	今里　澄江	栃木県市町保健師業務研究会 副会長（足利市健康増進課 保健検診担当 統括保健師）
11	横塚　圭恵	中核市（宇都宮市保健所健康増進課長）
12	新谷　貴史	栃木産業保健総合支援センター 副所長
13	佐藤　敏子	栃木県栄養士会 会長
14	鈴木　美恵子	栃木県食生活改善推進員協議会 会長
15	中山　竜司	栃木県立衛生福祉大学校　歯科技術学部長

② とちぎ歯の健康センター運営等協議会

とちぎ歯の健康センターを拠点とした障害者歯科診療、巡回歯科相談・指導、歯科保健に関する相談・指導及び普及啓発等に関する事業の実施内容の充実について協議しました。

・日　時：令和７(2025)年３月13日
・場　所：WEB開催
・議　題：(1) とちぎ歯の健康センター事業概要について
　　　　　(2) 令和６（2024）年度とちぎ歯の健康センター事業の実施状況について
　　　　　　　令和５（2023）年度とちぎ歯の健康センター事業の実施状況について　他

とちぎ歯の健康センター運営等協議会委員〔任期：令和７(2025)年３月１日～令和10(2028)年２月29日（３年間)〕

No.	氏　名	所属・役職等
1	若 林　　守	栃木県歯科医師会 専務理事
2	長 島　啓 智	栃木県歯科医師会 常務理事
3	駒 橋　　武	栃木県歯科医師会 理事
4	中村　美智子	栃木県歯科衛生士会 会長
5	森 屋　弘 美	栃木県手をつなぐ育成会 監事
6	稲野邉　樹生	栃木県障害者施設・事業協会　理事兼事務局長補佐

Ⅴ　令和７(2025)年度に講じる施策

計画の項目		事業項目	事業概要	ライフステージ等					予算額（単位：千円）
				乳幼児	小学・中学・高校生	成人	高齢者	障害者・要介護者	
１ 歯や口腔と関係する病気等の予防の推進	(1)	歯科保健普及啓発							
	①	栃木県口腔保健支援センターの運営	市町や関係機関と連携しながら、歯科保健対策の企画立案や助言指導などを行う。	○	○	○	○	○	600
	②	よい歯のコンクール（学校、作品）	歯科保健に関する優れた取組を行う学校や、優れた作品を表彰。		○				
	(2)	歯と口腔の病気を予防する取組の促進							
	①	永久歯等対策事業	保育所・幼稚園・障害児通所施設等に歯科衛生士を派遣して、児童や保護者等に歯と口腔の健康づくりに関する普及啓発を行う。	○		○			1,450
	②	地域歯科保健普及事業	歯と口の健康週間等に合わせて、各地域で歯科専門職と連携した講演会や保健指導を行う。	○	○	○	○	○	317
	③	こどもの歯と口腔の健康づくりモデル事業	こどもの歯と口腔の健康づくりのため、こども食堂等を利用するこどもを中心とした歯科保健指導等のモデル事業を行う。		○	○			2,500
	(3)	歯と口腔機能の衰え（オーラルフレイル）の予防							
	①	多職種連携による口腔機能向上支援体制整備事業	特別養護老人ホームに歯科医師等を派遣し、多職種による食事観察及び口腔機能評価（ミールラウンド）を実施する。				○	○	1,448
	②	障害者及び高齢者のオーラルフレイル等対策事業	事業所・施設等で障害者及び高齢者のケアに関わる職員を対象に、日常の口腔ケアに関する研修を行う。				○	○	296
			地域の通いの場等において使用する指導用教材を作成するほか、歯科衛生士等指導者を対象とした研修を行う。						188
	③	高齢者等のオーラルフレイル対策支援事業	国保レセプトデータ等における歯科受診状況等のデータ分析を活用したオーラルフレイル対策支援を行う。				○		29,876

計画の項目	事業項目	事業概要	ライフステージ等					予算額 （単位：千円）
			乳幼児	小学・中学・ 高校生	成人	高齢者	障害者・ 要介護者	
２ 歯や口腔の健康に関する啓発と健診の普及	(1) 永久歯等対策事業	（再掲）	○		○			－
	(2) 福祉施設巡回歯科相談・指導事業	障害者及び高齢者施設における入所者の誤嚥性肺炎の予防や口腔機能の維持・改善のため、施設訪問による歯科検診及び口腔ケア指導を行う。				○	○	2,176
３ 障害者・要介護者への歯科保健医療サービスの確保	(1) とちぎ歯の健康センター 障害者歯科診療・相談事業	障害の特性などから歯科治療が困難な障害者の歯科治療を行う。また、家族や施設職員等からの歯科保健医療に関する相談に対応する。				○	○	28,612
	(2) 福祉施設巡回歯科相談・指導事業	（再掲）				○	○	－
	(3) 障害者歯科医療に関する研修事業	高次歯科医療機関において、地域の歯科医を対象に研修会を開催する。					○	320
４ 歯科保健医療提供体制の整備	(1) 在宅歯科医療従事者研修	在宅歯科医療の推進のため、歯科医療従事者を対象に研修を行う。	○	○	○	○	○	620
	(2) 在宅歯科医療連携室整備事業	県歯科医師会が開設する連携室の運営に対して助成する。	○	○	○	○	○	1,623
	(3) 在宅歯科・障害者歯科医療協力医等 人材育成事業	在宅医療圏において開業している歯科医師に対し、日本障害者歯科学会認定医取得に必要な症例を確保し、助成金を支給することで認定医取得を推進する。	○	○	○	○	○	4,517
	(4) 歯科衛生士の再就職等支援事業	歯科衛生士の再就職やスキルアップを支援するため、県歯科医師会の行う事業に対して助成する。また、歯科医院向けの働き方改革推進セミナー・相談会を実施する。	○	○	○	○	○	976
	(5) 歯科保健推進協力事業	県歯科医師会に対して交付金を支給することにより、各地域で歯科保健対策推進事業を展開する。	○	○	○	○	○	7,200
	(6) 災害時歯科保健医療提供体制整備事業	災害時における歯科保健医療提供体制の整備を行う。	○	○	○	○	○	19,000

Ⅵ　資料：市町の歯科保健推進に関する条例制定及び計画策定状況（令和７年度）

令和7(2025)年４月１日現在

市町名		条例				歯科単独計画	健康増進計画に歯科の記載有
		制定済	公布日	施行日	条例名		
宇都宮市		○	H29.9.29	H29.11.8	宇都宮市歯及び口腔の健康づくり推進条例		○
県　西	鹿沼市	○	H25.3.21	H25.4. 1	鹿沼市歯と口腔の健康づくり推進条例	○	○
	日光市	○	H23.7.1	H23.7.1	日光市民の歯及び口腔の健康づくり推進条例	○	○
県　東	真岡市	○	R2.3.23	R2.4.1	真岡市民の歯及び口腔の健康づくり推進条例		○
	益子町	○	H27.3.18	H27.4.1	益子町民の歯及び口腔の健康づくり推進条例		○
	茂木町	○	H27.3.13	H27.4.1	茂木町歯及び口腔の健康づくり推進条例		○
	市貝町	○	H27.3.10	H27.4.1	市貝町民の歯及び口腔の健康づくり推進条例		○
	芳賀町	○	H28.3.8	H28.4.1	芳賀町民の歯及び口腔の健康づくり推進条例		○
県　南	栃木市	○	H26.3.20	H26.4. 1	栃木市歯及び口腔の健康づくり推進条例		○
	小山市	○	H25.3.22 R7.3.14改正	H25.4. 1 R7.4.1改正	小山市歯と口腔の健康づくり推進条例		○
	下野市	○	H26.3.20	H26.4. 1	下野市歯及び口腔の健康づくり推進条例		○
	上三川町	○	H31.3.22	H31.4.1	上三川町歯及び口腔の健康づくり推進条例		○
	壬生町	○	H26.3.13	H26.4. 1	壬生町歯と口腔の健康づくり推進条例	○	○
	野木町	○	H29.12.22	H30.4.1	野木町歯及び口腔の健康づくり推進条例		○
県　北	大田原市	○	R5.4.1	R5.4.1	大田原市歯及び口腔の健康づくり推進条例		○
	矢板市	○	H31.3.20	H31.4.1	矢板市民の歯及び口腔に関する健康づくり推進条例		○
	那須塩原市	○	R5.3.22	R5.4.1	那須塩原市歯及び口腔の健康づくり推進条例		○
	さくら市	○	H31.3.19	H31.4.1	さくら市民の歯及び口腔の健康づくり推進条例		○
	那須烏山市	○	H25.3.19	H25.4. 1	那須烏山市民の歯及び口腔の健康づくり推進条例		○
	塩谷町	○	H30.9.25	H30.9.25	塩谷町民の歯と口腔の健康づくり推進条例		○
	高根沢町	○	R2.3.12	R2.4.1	高根沢町歯及び口腔の健康づくり推進条例		○
	那須町	○	R3.6.4	R3.6.4	那須町民の歯及び口腔の健康づくり推進条例		○
	那珂川町						○
安足	足利市	○	H25.12.25	H26.4.1	足利市民の歯及び口腔の健康づくりに関する条例		○
	佐野市	○	H25.3.18	H25.4.1	佐野市歯及び口腔の健康づくり推進条例		○
		24				3	25

県	栃木県	○	H22.12.21 R6.12.27改正	H23. 4. 1 R7.1.1改正	栃木県民の歯及び口腔の健康づくり推進条例	○	○
国	厚生労働省	○	H23.8.10	H23.8.10	歯科口腔保健の推進に関する法律	○	○

■　歯科保健条例を策定している都道府県……45 道府県（令和７(2025)年４月現在）